

## 製品安全データシート

1.製品及び会社情報	会 社	: 花王プロフェッショナル・サービス株式会社
	住 所	: 〒131-8501 東京都墨田区文花 2-1-3
	担当部門	: 品質保証部
	電話番号	: 03-5630-7141
	F A X 番号	: 03-5630-7130

製品名（商品名等）                      パワースキッシュ

## 2.危険有害性の要約

## G H S 分類

物理化学的危険性：引火性液体	区分 2
健康に対する有毒性：	
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A
生殖細胞変異原性	区分 1B
生殖毒性	区分 1A
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分 3(気道刺激性、麻醉性)
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分 1(肝臓) 区分 2(神経系)

※上記で記載のない危険有害性は、区分外、分類対象外又は分類できない

## ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報	引火性の高い液体及び蒸気 重篤な眼への刺激性 遺伝性疾患のおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 気道への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ 長期又は反復ばく露による肝臓の障害 長期又は反復ばく露による神経の障害のおそれ
---------	---

## 3.組成及び成分情報

単一・混合物の区別	混合物:エタノールを主剤とする製剤
含有量	67.9 wt%

化学名・一般名・別名	エチルアルコール(Ethyl alcohol) 、エタノール(Ethanol)
化学式／示性式	C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O / C <sub>2</sub> H <sub>5</sub> OH、CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> OH
CAS No.	64-17-5
官報公示整理番号	(2)-202(化審法)
化学物質管理促進法	非該当物質
安衛法通知対象物質	該当(政令 No.61)

#### 4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、安静にする。 めまいなどの症状がひどい場合は、直ちに医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	製品に触れた部分を水又は微温湯を流しながら洗浄する。 外観に変化が見られたり痛みがある場合には、直ちに医師の手当てを受ける。
目に入った場合	直ちに清浄な水で15分以上洗浄した後、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄した後コップ数杯の清水を飲ませ希釈し、可能であれば指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。

#### 5. 火災時の措置

消火方法	適切な保護具を着用する。 火元への燃焼源を断ち、可燃性のものを周囲から素早く取り除く。 アルコールなどの指定の消火剤を使用する。
適切な消火剤	水、粉末、炭酸ガス、アルコール

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
環境に対する注意事項	地面・河川・湖沼等に流入しないようにする。
回収・除去方法	乾燥砂、土、その他の不燃物のものに吸収させて回収する。 少量の流出の場合には、大量の水で洗い流す。 大量の流出には盛り土で囲って流出を防止する。 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。 付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処理をする。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策及び注意事項、安全取扱い注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火気その他火源となる恐れのあるものに接近させたり、加熱しない。</li> <li>・ 蒸気の発散を抑え、換気に心掛け、作業環境を許容濃度以下に維持する。</li> <li>・ 容器はその都度閉栓する。</li> <li>・ 作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。</li> </ul>
保管	技術的対策及び保管条件、容器包装材料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火気、熱源から遠ざけて保管する。</li> </ul>

- ・ 消防法上の貯蔵設備で保管し、風通しを良くして蒸気が滞留しないように保管する。
  - ・ 不燃性の気密容器にて、温度、湿度、遮光に注意し、冷暗所に保管する。
  - ・ 過塩素酸、過酸化ナトリウム、過酸化水素、クロム酸、硝酸等と一緒にしない。
- その他、消防法などの関連法規に準拠して取扱い、保管する。

## 8.ばく露防止措置及び保護措置

管理濃度	設定なし
設備対策	静電気対策のため装置等は接地し、電気機器類は防爆型を使用する。 排気装置を設置し、蒸気が滞留しないようにする。 取扱場所の周囲には、高温、発火源となるものを設置しない。 輸送、攪拌、ポンプ等の装置にはアースを取るよう設備する。
許容濃度	1,000 ppm (TLV-TWA) : ACGIH [エタノール 100% として]
保護具	密閉された場所では、送気マスクを着用する。必要に応じて、ゴム手袋、保護眼鏡、ゴム前掛け、安全靴等を着用する。

## 9.物理的及び化学的性質

物理的状态	
・形状及び色	無色～淡黄色透明の液体
・臭い	特有な芳香
物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲 [エタノール 100%として]	
・沸点	78.3 °C
・融点	-114.15 °C
引火点	13 °C (密閉式)
発火点	392 °C
爆発限界	下限:3.3 vol% ~ 上限:19.0 vol%
蒸気圧	5.9 kPa (20°C)
蒸気密度	1.59
密度 (比重として)	0.7936(15 °C)
溶解性	水、エーテルに易溶

## 10.安定性及び反応性

安定性	通常の条件・取扱いにおいて安定である。
特定条件下で生じる危険な反応	なし
危険有害な分解生成物	なし

## 11.有害性情報 [エタノール 100%として]

刺激性	ラビット(皮膚) : 400 mg(解放)	症状:軽度
	ラビット(皮膚) : 500 mg/24h	症状:重度
	ラビット(目) : 100 mg/24h	症状:中度

急性毒性	ヒト(経口) : LD <sub>0</sub> 1,400 mg/kg ラット(経口) : LD <sub>50</sub> 7,060 mg/kg
変異原性	マウス(腹腔) : 小核 1,240 mg/kg/48h
生殖毒性	ラット(吸入) : TCL <sub>0</sub> 20,000 ppm/7h, 妊娠 1~20 日 発育異常 ラット(経口) : TDL <sub>0</sub> 44g/kg, 妊娠 7~17 日 発育異常
局所効果	皮膚に付着した場合、脱脂作用により肌荒れなどの症状が現れる場合がある。
その他、人体に対する影響	

蒸気に繰り返し曝された場合、粘膜(眼、喉頭、気管支)への刺激、頭痛、身震い、眠気、吐き気、食欲不振等を起こす。

皮膚に繰り返し付着、または、長時間付着すると皮膚より吸収されて、中毒様の症状が現れる場合がある。

## 12. 環境影響情報 [エタノール 100%として]

残留性/分解性	理論酸素要求量 : 2.10 mg/L
その他の情報	漏洩、廃棄等の際には環境に影響を与えるおそれがあるので、地面、排水溝、河川等に直接流入しないようにする。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	引火性液体に関する注意事項の他、廃棄物処理の関係法規に基づき処理する。 廃液を焼却処理する場合は、珪藻土等に吸着させて焼却炉で少量ずつ焼却するか、もしくは焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。
汚染容器・包装	引火性液体に関する注意事項の他、廃棄物処理の関係法規に基づき処理する。

## 14. 輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。  
容器漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

- ・陸上輸送 労働安全衛生法、消防法に定めるところに従う。  
積載時には次の事項に注意する。
  - 1) 危険物第 1 類及び危険物第 6 類、高压ガスとの混載禁止
  - 2) 運搬時の積み重ね高さは 3m 以下
- ・海上輸送 船舶安全法に定めるところに従う。
- ・航空輸送 航空法に定めるところに従う。

国際規制に関するコード及び分類

- ・国連分類、番号 クラス 3、No.1170(引火点 23°C未満のもの)
- ・IMDG Code クラス 3.2 等級 II
- ・ICAO/IATA クラス 3 等級 II PAT305 Y305 CAO307

## 15. 適用法令

- 1) 消防法 危険物 第 4 類アルコール類 危険等級 II 水溶性

- 
- |                 |  |
|-----------------|--|
| 2)労働安全衛生法危険物    | 施行令別表第1危険物 引火性の物<br>名称等を通知すべき有害物 施行令第18条の2別表第9 |
| 3)危険物船舶運送及び貯蔵規則 | 危険物告示別表第5 引火性液体類                               |
| 4)航空法           | 施行規則第194条危険物告示別表第1 引火性液体                       |
| 5)港則法           | 危規則第2、3条危険物告示別表第1 引火性液体類                       |
| 6)食品衛生法         | 食品添加物  |
- 

#### 16.その他の情報

- ① 本データシートは、化学製品の工業的な一般取り扱いに際しての安全な取り扱いについての情報を集めたものではありませんが、全ての情報を調べたものではありません。
  - ② 新たな情報を入手した場合は追加または訂正されることがあります。
  - ③ 他の化学物質を混合したり、特殊な条件で使用する場合は、ご使用される方が安全性の評価を実施して下さい。
  - ④ 本データシートは保証値ではありません。
-